

- 1
 問1 問2 (1) (2) 問3 (1) (2)
 問4 (1) (2) (3)
 問5 問6 問7 問8
 問9 (1) (2)
 問10 (1) (2) (3) 歳以上 (4)
 問11 (1) (2)
 問11(1)順不同・完答

- 2
 問1 X Y Z
 問2 問3 問4 I II
 問5 (1) (2) 問6
 問7 (1) (2) (3) 問8
 問9 問10 (1) (2)
 問11 ① ② ③

配点：1 各3点 2 各2点 ※下線部：漢字・カタカナ・算用数字指定

【解説】

- 1
 問2(1) ヨーロッパで人口が最も多い国はドイツですが、人口は約8200万人です。人口が多い国はアジアに多く、世界人口の約60%をしめるのがアジアの国々であることも覚えておきましょう。
 (2) 人口密度は、人口÷面積で求めることができます。
 問3(2) 合計特殊出生率は、2.13人(1970年)→1.75人(1980年)→1.54人(1990年)→1.36人(2000年)→1.39人(2010年)→1.43人(2017年)と変化しています。
 問4(3) 1947年～1949年におきたのが(第1次)ベビーブームで、この時生まれてきた人たちを「団塊の世代」とよびます。この世代が親になった1971年～1974年におきたのが(第2次)ベビーブームで、この時生まれてきた人たちを「団塊の世代ジュニア」とよびます。しかし、この世代が親になったころには晩婚化や結婚率の低下によって合計特殊出生率も低下し、第3次ベビーブームは到来しませんでした。
 問6 ア：陸奥湾ではほたて貝の養殖がさかん。 ウ：ももの生産量日本一は山梨県。
 エ：四国山地は高く険しい山地です。また、肉用若鶏の飼育数は、宮崎県が全国一です。
 問7 ア：地震の時に発生する、地中の細かな土砂が地表面に噴出する現象。
 ウ：都心部の温度が、郊外よりも高い状態である現象。
 エ：風が山地を越える際に乾いた熱風となって吹き降りてくる現象。
 問8 沖縄県は年中暖かい気候などから男女とも平均寿命が長く、亡くなる人の数の方が少なくなります。
 問10(1) 日本は現在世界でも一・二を競う長寿国です。
 (4) エ：現在の日本では、4人に1人以上が高齢者となっています。
 問11(1) 第1次産業：農業・漁業・林業 第3次産業：運輸業・商業・サービス業など
- 2
 問2 エ：二期作は同じ作物を同じ場所で1年に2度つくることです。正しくは二毛作です。
 問6 ア：のり(有明海や兵庫県沖の播磨灘など) ウ：うなぎ(愛知県の三河湾や静岡県の浜名湖など)
 エ：はまち(愛媛県の宇和海など)
 問7(3) 長年ぶた肉の消費量が最も多かったのですが、近年はとり肉の方が多くなっています。
 問9 屋久島は世界自然遺産に登録されています。